



新発田民主商工会
 新発田市豊町2-3-3
 Tel.0254-22-4390
 FAX 22-4705
2018. 10. 22
 NO 2126

共済会 集団健康診断の結果返し

8月に行われた集団健康診断の結果返しが、下越病院の医師や保健師らを招いて民商事務所で行われ、12名が参加しました。

冒頭、新発田民商共済会の佐藤和志理事長があいさつし、「11月に行う大腸がん検診の受診を周りに呼びかけてほしい」と訴えました。



医師から「脂肪肝」の危険性についての講話があり、肝炎や肝硬変、肝がんへと進行することがある脂肪肝は大変危険で、アルコールの過剰摂取だけでなく、摂取エネルギーが過剰でも脂肪肝になるので注意が必要と指摘がありました。改善と予防には生活習慣の見直しが重要で、

バランスの良い食生活と運動が効果的と話しました。続いて個別の説明が行われ、健診結果から今後の健康管理や治療について、医師や保健師からアドバイスを受けました。参加者は安堵の表情で「また来年もよろしく願います」と再会を約束していました。

大腸がんは「早期発見・早期治療」が大切

大腸がんは、早期の段階では一般に自覚症状がほとんどなく、自覚症状が出てからではかなり進行している可能性があります。そのため、定期的な検査による「早期発見・早期治療」が大切です。早期に治療することで、再発のリスクを減らすこともできます。

大腸がん検診（便潜血検査）は、体への負担や害がありません。また、検査を受ける回数が多いほど精度が高くなります。市の検診などを受けた人も、さらに共済会の「大腸がん検診」を受けましょう。

***検査日は11月18日（日）または19日（月）**

***共済会員は検査料無料（共済未加入者は540円）**

今週の商工新聞……これもおすすめ

- ◆二面：仲間が立ち合い不当な税務調査はね返す 高知
- ◆四～五面：「北から南から」に新発田の記事
 （婦人部ぶどう狩り・猿橋支部の班会）

川東米倉支部

役員会で「介護保険制度」を学習

川東米倉支部は、10日に定例の役員会を行い、猿橋支部の会員でケアマネージャーの松村さんを講師に招き、介護保険制度の学習を行いました。

2000年にスタートした介護保険は、度重なる制度の改悪によって要支援の人が保険給付から外されるなど利用が抑制されてきていることや、保険料や利用者負担が上がっていく一方で、介護報酬の引き下げや介護職員の離職により介護事業所の経営も大変になっているなど実態と問題点が紹介されました。

参加者から「介護保険を利用しなければならなくなくても申請や審査など手続きが面倒だ。自己負担の心配もある」といった意見が出され、講師の松村さんからは「心配なことがあったら何でも相談してほしい」とアドバイスがありました。

また、「大腸がん検診」の受診を勧めるため、会員訪問の日程を相談しました。

労働保険料 2期分の口座振替は

10月31日（水）です

預金残高をご確認いただき、振替不能に
 ご注意ください。

今後の日程

- 10月22日（月）…婦人部役員会
- 10月23日（火）…簿記教室（第5回）※夜の部のみ
 五十公野支部役員会
- 10月25日（木）…簿記教室（第5回）※昼の部のみ
 外ヶ輪・鴻沼支部役員会
- 10月28日（日）…ビジネススキルアップセミナー